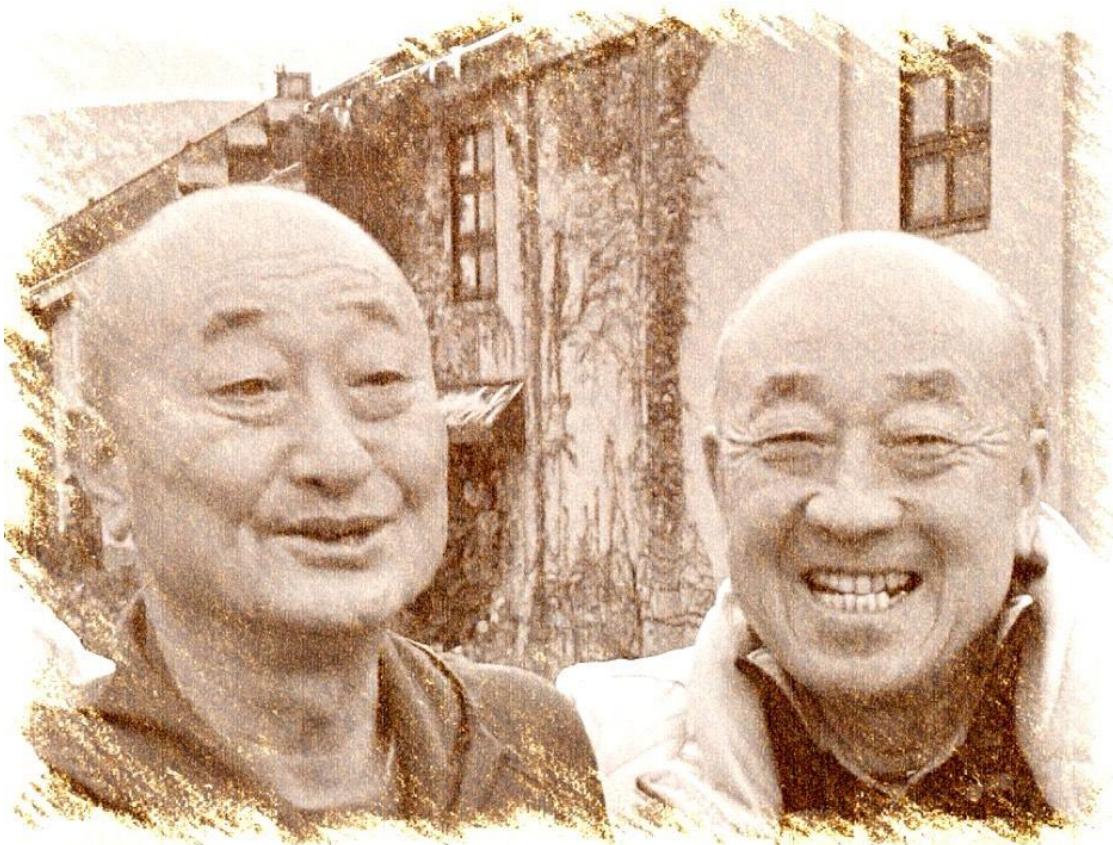


2025 年慰安旅行 in 北海道

2025.11.14



どうもこんにちは。寒くなってきた今日この頃、皆様どうお過ごしでしょうか？

さてタイトルにあります通り、今回もやってきました慰安旅行！

今回の行先は **「北海道」** です！そして今回は特別ゲストも参戦！

弊社の鋸刃製品で、特にお世話になっております **「和田運送」** さん。

2026 年 3 月をもって廃業されるとのことで、今までのお礼を兼ねてご招待。

左、ちかおさん（弟）。右、けいじさん（兄）。今まで本当にありがとうございました。



でもって、大阪、奈良の面々と、スーパー・ワダ・ブラザーズの出発は伊丹空港から。

ゆるっと集合する浪速従業員の中、航空券を受け取るルイー…、もとい、ちかお氏。



そして、いざ、スカイ・ハイ！



伊丹から新千歳まで、約 2 時

間で北海道の上空に。

大阪の気温 21.6 度から、札

幌の気温 9.4 度へ。

冷え~~~~。



お出迎えの広告は、

やっぱりコレ。

飲みたくなる。

飲みたくなるぞ～～。

これを北海道で飲むため

に来たのです！

そして今回お世話になるのは、「**北海道バス**」さん。走行中はシートベルト着用を求められる、しっかりとした企業様。昨今のバス業界全体のイメージを覆す、安全第一主義。素晴らしい！
弊社と同じ企業風土です。



私も車内では十分気を引き締めます。

モグモグ…。グビグビ…。

ふは～～、引き締まります！（キリッ！）





まず、はじめに一行が到着した先は「**白老牛の店いわさき**」さん。

白老牛は、北海道白老エリアで飼育されるブランド黒毛和牛のことです、

北海道洞爺湖サミットで、各国の VIP から高評価を得たそう。コレ、絶対美味しいヤツ。



肉をライスに 1 バウンドで、ウマ～～！

皆、舌鼓を打っております。



店舗近くには、お馬さんが…。「馬」と「浪速のムスタング」の会合。感慨深いです。

白老町は競走馬の牧場があり、この周辺にも牧場があります。



満腹でバスに揺られ到着したお次の場所は **「エスコンフィールド HOKKAIDO」**。

ご存じ、日本ハムファイターズの本拠地でございます。



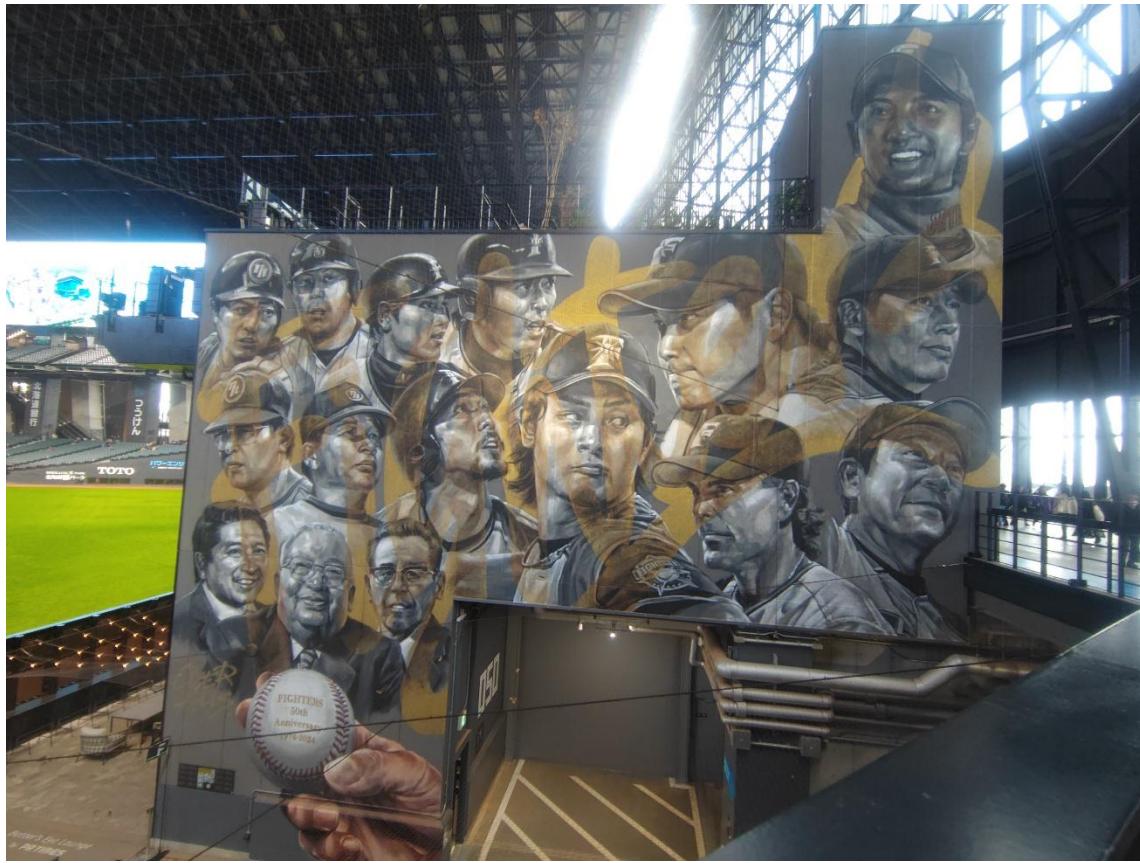
2023 年に開場され、開閉式の屋根と天然芝を特徴とする新しいドーム球場です。

壁面ガラスが圧巻の美しさです。

どうやら「スタジアムにおける連続したガラスファサード」と

して、ギネス世界記録にも認定されているらしいです。





スタジアムには様々なウォールアートが。

上記写真は、大谷選手やダルビッシュ選手、新庄監督ら歴代の

名選手や監督、オーナーらが描かれております。

そしてキツネダンスでおなじみのファイターズガールが、普段

では立ち入れないインタビューエリアや、球場裏側を案内して

くれる、「**スタジアムツアー**」なるプランがございます。今回、日本シリーズの影響でど

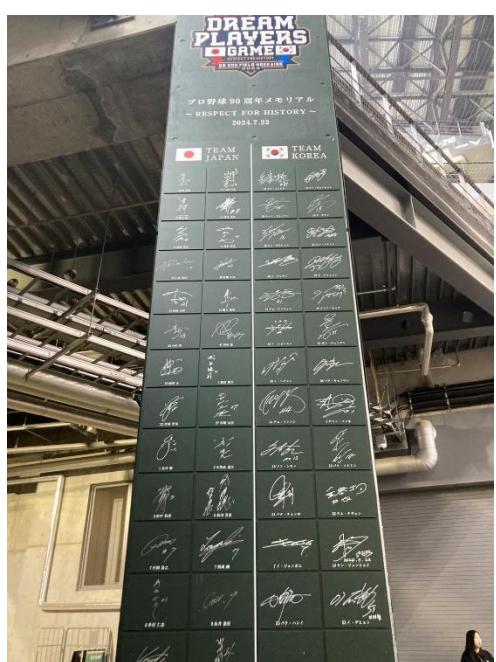
うなるか不透明でしたが、早々に「福岡ソフトバンクホークス」が勝ち抜いたため、

スタジアムツアー開催と相なりました。良かった。良かった。

腕にリストバンドを付け、ウォールアート横の階段から降りていきます。



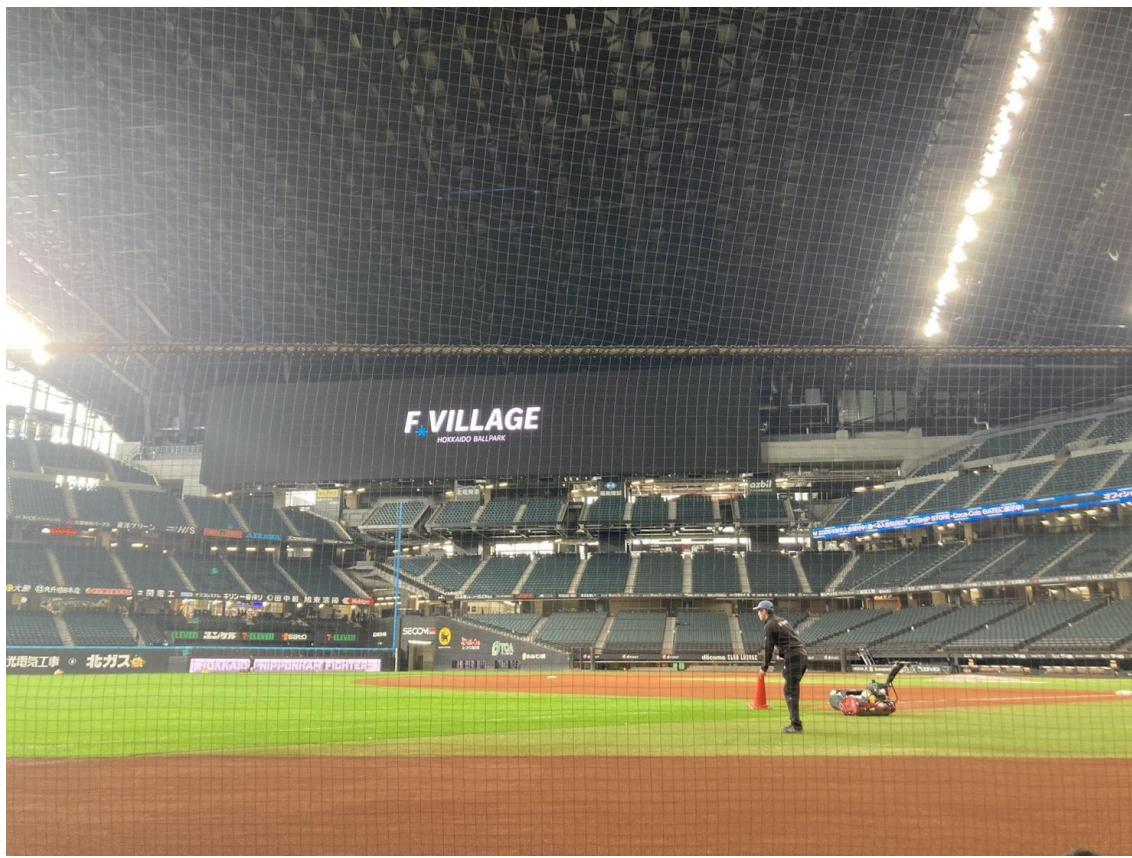
球団初代オーナーと歴代ユニホーム姿の子供たちが描かれたウォールアートを、ファイターズガールが説明してくれております。実に「なまら LO●E キュン。」です。



写真左はダルビッシュ選手の来場記念モニュメン

トだそう。いろいろな選手のサインが。





この視点から球場を見る事は、中々ない経験かと…。

写真上は「ダイヤモンドクラブシート」

から見た景色。写真右はそのシートで

す。最前列からホームベースまでの距離

が、わずか 15m という近さ。選手たち

の躍動する姿を体験できる特別席です。

着席し、悦に浸るナニワファイターズボ
ーイ…。





存分に悦に浸った後は、本日宿泊の定山渓温泉、「花もみじ」さんへ。



純和風の趣のあるロビーがお出迎え。

実に、よしあり、あてなり、

いとおかし。

ロビー横にはウェルカム温泉饅頭の

サービスが。めっちゃ、おいしいの

でお土産確定です。





そして 3 人部屋の和室。やっぱり畳が落ち着きます。アメニティもばっちりです。

右写真は 12F の展望浴殿、

「風月」。国立公園・定山渓を

一望できる展望大浴場です。

秋なら紅葉。冬なら雪景色と、

四季折々の景観を楽しめます。



左写真は隣接する 「本館・

鹿の湯」。3F の連絡通路を

使って移動します。渓流を

望む広々とした大浴場と、

名湯・鹿の湯が堪能でき、

サウナもあるナリよ。





サウナで汗をかいだ後は、モチのロンで宴会です。



常務取締役の温かくもあり、厳しいお話で少しピリッとしたところで、食前酒の自家製ハ

スカップ酒で乾杯～。一次宴会スタートです。

そして旅館と言えば会席料理。

お造りあり、茶わん蒸しありと、和食のおもてなし。

「道産和牛朴葉焼き」なるお肉も、これまたおいしい。

「ホタテときのこの五目めし」が絶品でございました。





皆、思い思いに料理を楽しめます。

そして会社での飲み会では恒例の、「酌み交わし」がスタートです。

イツ、ノミニケーション！ 写真右上は、東西営業部でのエースお二人。



カメラ目線から、ニカッ！

今回のゲストにも、感謝を込めて…。





浪速レディースグループに、ちかお氏を添えて…。



楽しそうで何よりです。(喜)

おうちのピー・姫に怒られても

私は知りません。ハイ。

芝生コースも何のその！

誰よりも早すぎるゴール到着！

スーパー・ワダ・ブラザーズ！



会場を変えての 2 次会。

呑み足りないし、歌いたい…。

そんなアナタに、

レンタルルーム 「**十八番 鹿歌亭**」。



引き続きコンパニオンさんも
ご同行。しっかり盛り上げて
くれます。ここでも、ちかお
氏絶好調。まだまだ若い者に
は負けん。と、言ったとか言
わぬとか…。

そして、

そして 3 次会。

まだまだ、

終わらない。

終わらせない、

1 日目の宴です。



追伸。 麻雀は惨敗でした…。チックショーー！



でもって次の日…、雪？！ さすが、北海道。



一晩でコレです。年間積雪量2位は伊達じゃないっ…、アレ？ 1位じゃない？

そう、1位ではないのです。正解はGoogle先生に聞いてみてください。



雪を堪能した後は、朝ごはん。

和、洋、中と取り揃えた品々ですが、

なかなかの変わり種、海鮮丼とラーメン！

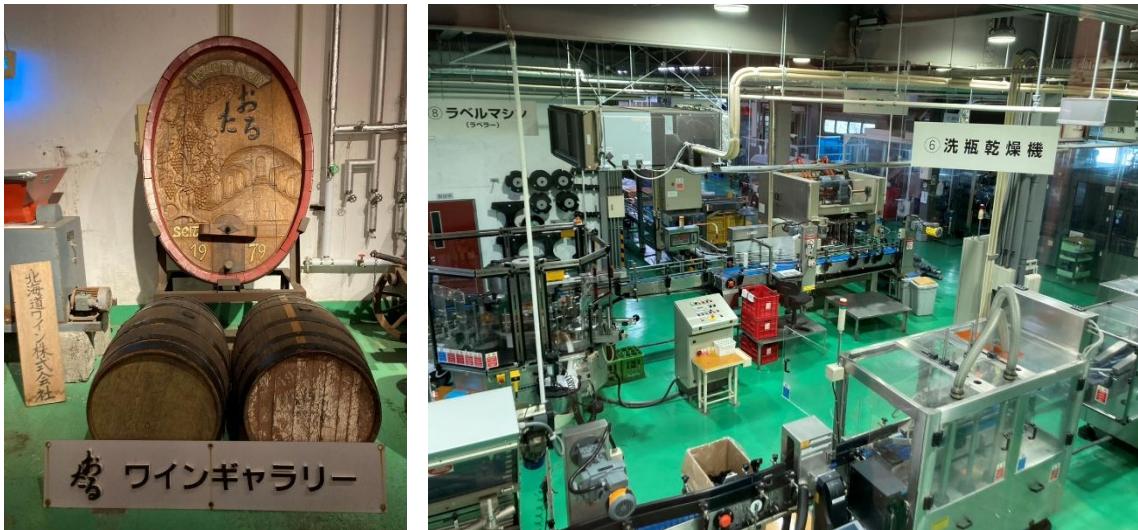
盛り付けがアレですが、美味ですヨ。





朝食後は、ササッと用意し 8：30 には出発。2日目が弾丸なのは、弊社のお約束。

次なる目的地、「**おたるワインギャラリー**」さんへ。



こちらではスタッフさんによるワイナリーの説明や、設備見学などが可能な**「ワイナリーツアー」**を体験。コースの種類によって時間や定員数が変わるので、詳しくは公式まで。



「ルネッサ～～ンス！」という事で、今回のコースにはおすすめワイン2杯付き。

お酒が飲めない人には、美味しいぶどうジュースが付いてきます。お子様にもうれしい！



まずは、鶴沼ハーベストスペシャルキュヴェ ロンド 2021。（写真左）どことなく、果実の香りと木樽の香り。飲んだ瞬間に果実の味と、滑らかな酸味を感じさせる赤ワインです。絶品。

※個人の感想です。

次に、余市ハーベストケルナースペシ

ヤルキュヴェ 21。（写真右）やさしいフルーティな甘さと、口

の中に広がる酸味の余韻が絶妙です。※個人の感想です。





ワインで気持ちよくなつた一行は、「**小樽**」の浮世絵美術館前にて記念撮影。



あいにくの天気で気温もグッと下がり、気温

3.7°Cに。メチャクチャ寒いです。



空き時間に

パシヤツと

お二人。

いい写真。



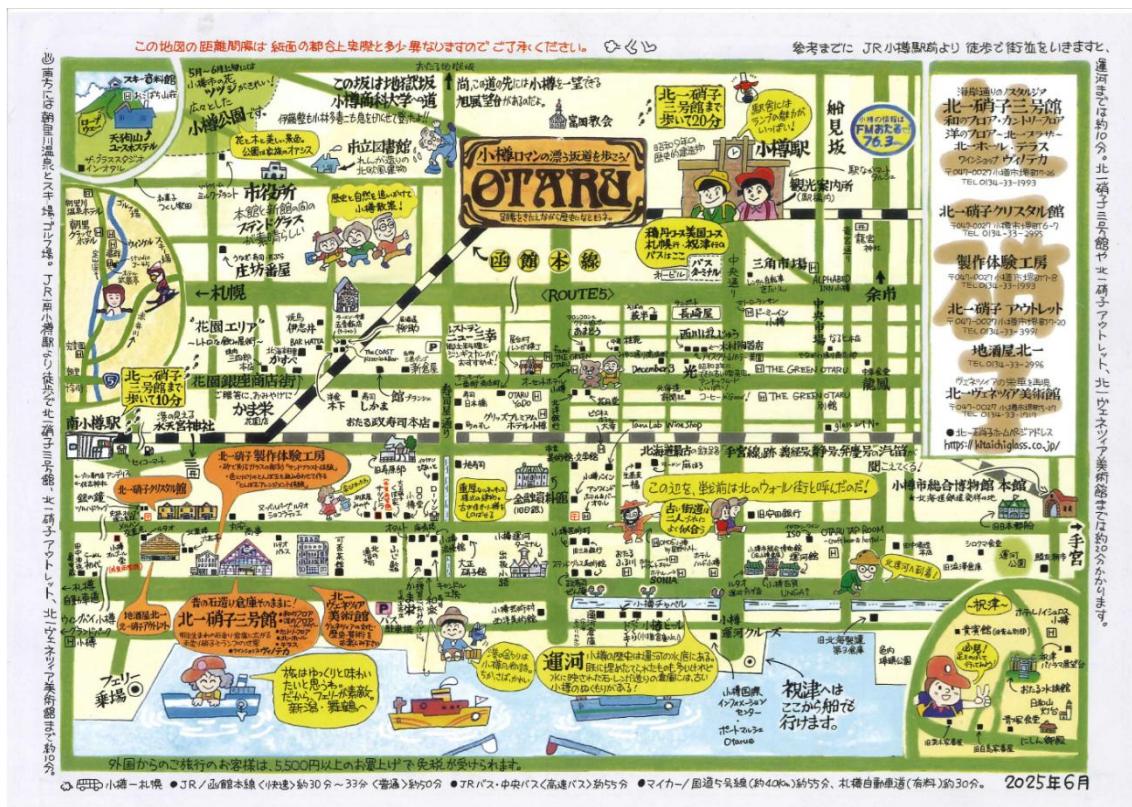
感動の写真撮影後、

お昼は、「北海あぶりやき」さん。

ここではジンギスカンと、チーズフォンデュをいただきます。

皆、焼いては食い。焼いては食いで、チーズフォンデュをする暇がありません。ハイ。





お腹がパンパンになり、身動きが取れない一行ですが、

バスガイドさんにいただいた小樽 MAP を片手に、体にムチ打ち、小樽散策です。



有名な小樽運河では「**小樽運河クルーズ**」な

るものも観光客には大人気。キャプテンによ

る生ガイドで、運河の歴史を聞けたり、観光

地としてぎやかな一面と違い、昔の面影が

残る静かな運河を体験できたりします。

元々、小樽運河は埋め立てられる計画だった

ようですが、今では立派な観光地です。



写真は「**小樽オルゴール堂**」さん。

小樽市に拠点を置くオルゴール専門店

で、「**メルヘン交差点**」を代表する觀

光名所。店の前にある大きな時計は

「**世界最大の蒸気時計**」です。15分

ごとに、パイプオルガンのような5音

の汽笛と共に、蒸気を吹き上げる光景

は、ロマンティックでノスタルジック

な気持ちにさせてくれます。

また、周辺には「**小樽洋菓子舗ルタオ本店**」さんだったり、「**ハローキティカフェ**」さん

があつたりと、休憩できるカフェがたくさんあります。歩き疲れたり、ロマンティックが止

まらなかつたり、胸が苦しくなつたりした場合にはご活用ください。

右写真は「**ルタオ運河プラザ店**」さん。

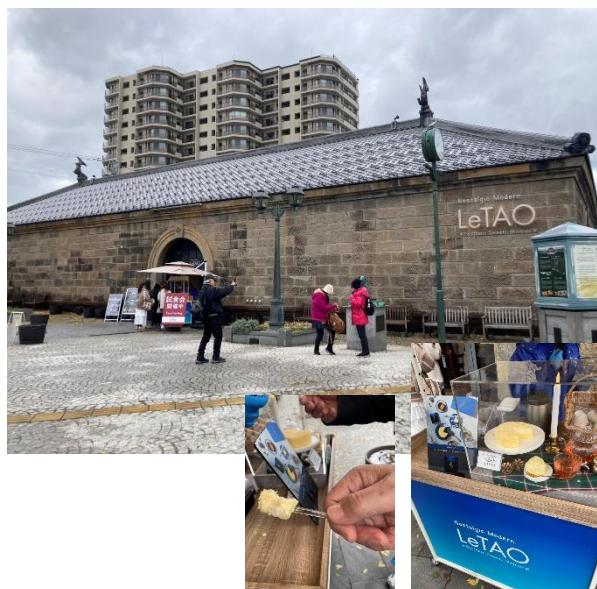
中にはおしゃれなカフェも併設されてお

ります。ご休憩も可能です。ルタオさん

といえばチーズケーキ。試食も店頭で実

施されており、モチのロンでいただきま

す。お腹がはちきれそう…。





でもって満身創痍でバスに帰還。1時間ほどの散策でぐったりです。

車窓から赤レンガ倉庫に別れを告げ、深い眠りへ…。そして、あっという間に空港に。

最後に空港でお土産を物色

し、北海道に別れを告げま

す。さらば北海道！

そして閲覧されてらっしゃ

る、皆々様。ここまでお付き

合いいただき、ありがとうございました。



旅行ってホントにいいものですね。

Not THE End

超（スーパー）蛇足

やってまいりました蛇足ページ。

本日のネタはこちら！

「アイスクリームパーラー美園」さん。

JR 小樽駅前の都通り商店街にあり、創業大正8

年の老舗純喫茶です。実に味がある…。



そして目的は右写真のアイスクリーム！

北海道で初めてアイスクリームを提供したお店

ということで、元祖中の元祖でございます。

で、口の中に入れるとさわやかな風味と甘み。



「スッ」とそよ風のようにそれらが消え、口内がリセットされる独特な一品でした。

大正ロマン時代から現在にいたるまで、懐かしの手づくりの味。堪能しました。美味！

地方発送承ります。とのことですので、興味のあるかたはぜひ！

Not THE End

超（スーパー）蛇足Ｚ（ゼット）！

オッス！オラ、蛇足！

で、お次のネタはこちら！新千歳空港 ラーメン道場内 「弟子屈（テシカガ）さん。

お腹がパンパンの中のパンパンですが、せっかく北海道まで來たので食べます！



写真右は挑戦するＺ戦士たち。

すでに満腹ゲージは 120%。

注文するのは一番人気の「魚介しづく醤油」。



いざっ！ ズルズル！ズズズズ～。

うつ、ま～～～い！

出汁にオホーツクのホタテ干し貝柱や

数種類の魚介と野菜を使用とのこと

で、旨味がすごい！深い！写真では濃

ゆ～い印象ですが、全くそんなことあ

りません！あっさり醤油です。絶品！

